

青い森林業アカデミー

令和8年度研修カリキュラム

青森県農林水産部林政課

目次

- I 青い森林業アカデミーの概要
- II 研修科目と到達目標、研修時限数
- III 評価方法と基準
- IV 年間研修スケジュール
- V 月間研修スケジュール
- VI シラバス
- VII 青い森林業アカデミーサポート会

I 青い森林業アカデミーの概要

1 研修の方針

林業に必要な基礎的知識や技術を体系的に習得し、将来的に地域林業の中核を担う現場技術者を育成します。

安全をすべてに優先させ、実習に重点を置き、現場で必要とされる知識や技術を習得します。

林業の団体・事業体等で構成する「青い森林業アカデミーサポート会」の協力により、研修内容を充実させます。

2 研修期間

1年(令和8年4月6日(月)から令和9年3月6日(土))

3 研修時間

214日(土日祝日は休講)、1,490時限(1,241時間)

4 定員

10名

5 時間割

時限	準備	1	2	3	4	5	6	7	片付け
時間	9:00	9:10	10:10	11:10	13:00	14:00	15:00	16:00	16:50
	～	～	～	～	～	～	～	～	～
	9:10	10:00	11:00	12:00	13:50	14:50	15:50	16:50	17:00

6 講師

(1)内部講師

公益社団法人青森県林業会議、青森県

(2)外部講師

青い森林業アカデミーサポート会、大学、東北森林管理局、地方独立行政法人青森県産業技術センター林業研究所、林業事業体、指導林家等

7 研修場所

(1) 地方独立行政法人青森県産業技術センター林業研究所
研修棟及び資材庫兼実習棟

(2) 実習現場

国・県・市町村有林、私有林、木材市場、木材加工施設、木造建築物等

8 取得出来る資格

○技能講習

・車両系建設機械運転技能講習(整地・運搬・積込み用及び掘削用)

○特別教育

・伐木等の業務従事者に係る特別教育

・伐木等機械の運転の業務に係る特別教育

・走行集材機械の運転の業務に係る特別教育

・簡易架線集材装置の運転の業務に係る特別教育

(機械集材装置の運転の業務に係る特別教育を含む)

○安全衛生教育

・刈払機取扱作業者に対する安全衛生教育

○林業技能検定

・3級林業技能士

Ⅱ 研修科目と到達目標、研修時限数

項目	科目	到達目標	研修時限数		
			座学	実習	計
林業の基礎	森林・林業の基礎	本県の森林・林業、木材産業の現状や特徴等を理解する。	7		7
	林業施策	森林法や森林計画制度、本県の林業施策等を理解する。	10		10
	基礎Ⅰ(樹木・地図・単位)	樹木の識別や地図の見方、林業で使う単位等の基礎を理解する。	4	16	20
	基礎Ⅱ(手工具・ロープ・ワイヤー)	刃物類の手工具やロープ、ワイヤーの取扱の基礎を理解する。	1	22	23
安全衛生	安全衛生	危険予知活動等による事故防止及び応急処置方法を習得する。	23	6	29
森林保護	森林病虫獣害	病害虫の実態と被害対策を理解し、実習によりその技術を習得する。	9	14	23
造林・育林	育苗	種苗生産登録や苗木の育成方法を理解する。	2	7	9
	造林	造林の基礎を理解し、地拵えと植栽を安全に行う技術を習得する。	8	51	59
	下刈り	下刈りの基礎を理解し、安全に行う技術を習得する。	4	49	53
	除伐・枝打ち	除伐・枝打ちの基礎を理解し、安全に行う技術を習得する。	3	21	24
	間伐	間伐の基礎を理解し、安全に行う技術を習得する。	4	82	86
	チェーンソー操作技術	反復練習により、安全なチェーンソー操作技術を習得する。	12	104	116
素材生産	素材生産技術	安全な伐木・造材技術を習得する。	3	95	98
	高性能林業機械操作技術	素材生産システムを理解し、安全な高性能林業機械操作技術を習得する。	15	144	159
	索張り集材	索張りの基礎を理解し、安全な索張り・撤去作業技術を習得する。	6	28	34
	林道・作業道	林道・作業道の基礎を理解し、安全な開設技術を習得する。	3	37	40

Ⅱ 研修科目と到達目標、研修時限数

項目	科目	到達目標	研修時限数		
			座学	実習	計
森林調査・評価	森林測量	G N S S を活用した森林測量技術と境界確認方法を習得する。	7	14	21
	立木調査・森林評価	立木調査技術や立木評価手法を習得する。	23	19	42
木材利用	木材流通	丸太の流通や規格に合った仕分け、丸太の検知方法を理解する。	3	4	7
	木材加工	木材加工の現状を知り、要求される丸太の品質を理解する。	4	35	39
	木造建築利用	建築工法や部材の樹種、規格、木材の性質、使い方を理解する。	2	17	19
	木質バイオマス利用	木材を活用した発電や熱利用、きのこ原木や炭利用を理解する。	8	26	34
林業経営	林業経営の基礎	林業事業体や個人経営のポイントを理解する。	13	5	18
	森林経営計画	森林経営計画の仕組みと計画作成手順を理解する。	3	4	7
資格取得	資格取得	各種資格を取得する。	73	82	155
インターンシップ	インターンシップ	林業事業体において実際の仕事を体験し、就業のイメージを持つ。	31	126	157
総合	社会人基礎	社会人として必要なマナーやコミュニケーションの基礎を理解する。	52	42	94
	地域交流活動	地域の活動に参加し、その意義を理解するとともに、自らが行動する。	7	68	75
	オリエンテーション	青い森林業アカデミーの規則や研修の進め方を理解する。	5	27	32
合計			345	1,145	1,490

(時間総数 1,241 時間)

Ⅲ 評価方法と基準

1 評価方法

各シラバスにおいて、研修内容の理解度や技能の習得度について、下記の評価項目毎にそれぞれの得点割合に応じて評価し、複数の評価項目を総合的に判断して総合評価とします。

総合評価がD区分の場合は、補講または再テストを行います。

なお、正当な理由(病気、ケガ、やむを得ない事情等)により講義を受けられない場合は、補講や再テストを受けることができます。

2 評価基準

評価項目	出講・得点割合			
	90% 以上	90% 未満 70% 以上	70% 未満 50% 以上	50% 未満
出講時限数(出講割合)				
理解度テスト(得点割合)				
技能テスト(得点割合)				
資格取得(得点割合)				
各種レポート・発表 (別途評価による得点割合)				
インターンシップ先での履修状況 (別途評価による得点割合)				
評 価	a	b	c	d

総合評価	A	B	C	D
------	---	---	---	---

(評価項目毎の評価を基に総合的に評価)

【別途評価】

(1) 各種レポート・発表

評価項目	十分満たした	満たしていた	ほぼ満たした	不足していた
目的の明確度	4	3	2	1
内容の理解度	4	3	2	1
得るものがあったか	4	3	2	1
発表のわかりやすさ	4	3	2	1

各種レポート作成・ 発表の総合評価	4	3	2	1
	↓	↓	↓	↓
該当する得点割合	90%以上	90%未満 70%以上	70%未満 50%以上	50%未満

(2) インターンシップ先での履修状況(受け入れ先事業体の評価)

評価項目	十分満たした	満たしていた	ほぼ満たした	不足していた
作業に対する熱意	4	3	2	1
作業内容の理解	4	3	2	1
安全作業の実施	4	3	2	1
コミュニケーション	4	3	2	1

履修状況の総合評価	4	3	2	1
	↓	↓	↓	↓
該当する得点割合	90%以上	90%未満 70%以上	70%未満 50%以上	50%未満

IV 年間研修スケジュール

2026年

日	4月	5月	6月	7月	8月	9月	日
1	水	金 6/14振替休日	月	水 実習	土 座学・実習	火	1 実習
2	木	土	火	木 実習	日	水	2 実習
3	金	日 憲法記念日	水	金 座学・実習	月	木 座学・実習	3 実習
4	土	月 みどりの日	木	土 実習	火	金 座学・実習	4 実習・座学
5	日	火 こどもの日	金	日 実習	水	土 実習	5
6	月 開講式	水 振替休日	土	月	木 伐出機械教育	日	6
7	火 座学	木 実習	日	火	金 伐出機械教育	月 実習・座学	7
8	水 座学	金 見学	月	水	土 伐出機械教育	火	8 実習・座学
9	木 座学	土	火	木 座学・実習	日	水	9 実習・座学
10	金 座学	日	水	金 実習	月 イベント準備	木 夏季休暇	10 実習・座学
11	土	月	木	土	火 イベント森の感謝祭	金 山の日	11 実習・座学
12	日	火	金	日	水 イベント森の感謝祭	土 夏季休暇	12
13	月 座学	水 座学・実習	土	月	木 7/11振替休日	日 夏季休暇	13
14	火 刈払機教育	木 座学・実習	日	火	金 7/12振替休日	月 夏季休暇	14 インターンシップ
15	水 チェンソー教育	金 実習	月	水	土 座学・実習	火	15 インターンシップ
16	木 チェンソー教育	土	火	木	日	水	16 インターンシップ
17	金 チェンソー教育	日	水	金	月	木 座学・実習	17 インターンシップ
18	土	月	木	土	火	金	18 座学
19	日	火	金	日	水	土	19
20	月 座学・実習	水 見学・実習	土	月	火 海の日	日	20
21	火 座学	木 実習	日	火	金 座学・実習	月 敬老の日	21
22	水 座学・実習	金 座学・実習	月	水	土	火	22 国民の休日
23	木 座学・実習	土	火	木	日	水	23 秋分の日
24	金 座学・実習	日	水	金	月	木 座学	24 座学
25	土	月	木	土	火	金	25 技能検定学科
26	日	火	金	日	水	土	26
27	月 春季休暇	水	土	月	木	日	27
28	火 春季休暇	木	日	火	金	月	28 インターンシップ
29	水 昭和の日	金	月	水	土	火	29 インターンシップ
30	木 春季休暇	土	火	木	日	水	30 インターンシップ
		日		金	月	土	31
研修日数	15	17	23	22	16	19	

IV 年間研修スケジュール

2026年

2027年

	10月		11月		12月		1月		2月		3月		日
1	木	インターンシップ	日		火	座学・実習	金	元旦	月	座学・実習	月	座学・実習	1
2	金	実習・座学	月	座学	水	座学・実習	土		火	実習	火	実習	2
3	土		火	文化の日	木	座学	日		水	実習	水	実習	3
4	日		水	座学・実習	金	実習	月	自己啓発	木	実習	木	座学	4
5	月	座学	木	実習	土		火	自己啓発	金	実習	金	実習	5
6	火	実習	金	実習	日		水	座学・実習	土		土	修了式	6
7	水	実習	土		月	インターンシップ	木	見学	日		日		7
8	木	実習	日		火	インターンシップ	金	実習	月	見学	月		8
9	金	技能検定実技	月	実習	水	インターンシップ	土		火	実習	火		9
10	土		火	実習	木	インターンシップ	日		水	実習	水		10
11	日		水	実習	金	インターンシップ	月	成人の日	木	建国記念の日	木		11
12	月	スポーツの日	木	実習	土		火	実習	金	実習	金		12
13	火	座学・実習	金	実習	日		水	見学・座学	土		土		13
14	水	座学・実習	土		月	座学	木	実習	日		日		14
15	木	座学・実習	日		火	実習	金	見学・座学	月	実習	月		15
16	金	見学・実習	月	実習	水	見学	土		火	実習	火		16
17	土		火	実習	木	座学・見学	日		水	実習	水		17
18	日		水	実習	金	座学	月	実習	木	見学	木		18
19	月	座学	木	交流会(いわて林業アカデミー)	土		火	座学・実習	金	見学	金		19
20	火	見学	金	交流会(いわて林業アカデミー)	日		水	実習	土		土		20
21	水	実習	土		月	実習	木	見学・実習	日		日	春分の日	21
22	木	実習	日		火	自己啓発	金	実習	月	実習	月	振替休日	22
23	金	見学・実習	月	勤労感謝の日	水	自己啓発	土		火	天皇誕生日	火		23
24	土		火	見学	木	自己啓発	日		水	座学・実習	水		24
25	日		水	実習	金	自己啓発	月	実習	木	実習	木		25
26	月	インターンシップ	木	座学	土		火	見学	金	実習	金		26
27	火	インターンシップ	金	座学	日		水	実習	土		土		27
28	水	インターンシップ	土		月	年末年始休暇	木	見学	日		日		28
29	木	インターンシップ	日		火	年末年始休暇	金	実習	\		月		29
30	金	インターンシップ	月	座学・実習	水	年末年始休暇	土		\		火		30
31	土		\		木	年末年始休暇	日		\		水		31
研修日数		21	19		19		19		18		6		

研修日数計

214

V 月間研修スケジュール 4月

日\時限	1	2	3	4	5	6	7	摘要		
1	水									
2	木									
3	金									
4	土									
5	日									
6	月			㉙オリエンテーション	㉙開講式					
7	火	㉙オリエンテーション	①林業の基礎		㉗社会人基礎(コミュニケーション)		㉗社会人基礎(面談)			
8	水	①林業の基礎			⑤安全衛生		①林業の基礎			
9	木	②森林法	②林業施策		②森林サービス産業	②補助事業		②森林環境税、譲与税		
10	金	③面積・体積			⑦林業種苗法	⑦育苗方法	⑤野外の危険生物			
11	土									
12	日									
13	月	⑧地拵えと植栽技術		⑧安全な造林作業	㉗社会人基礎(お金と消費者トラブル)		⑤防護衣等			
14	火	㉕刈払機安全衛生教育								
15	水	㉕チェーンソー伐木造材特別教育								
16	木	㉕チェーンソー伐木造材特別教育								
17	金	㉕チェーンソー伐木造材特別教育								
18	土									
19	日									
20	月	㉗社会人基礎(税金)		③地図識別						
21	火	㉗社会人基礎(研究所概要)			⑫チェーンソー伐倒VRシミュレータ実習					
22	水	㉙オリエンテーション(蜂毒検査)			④林業手工具					
23	木	⑤リスクアセスメント	⑨下刈り技術	⑤熱中症予防	⑫短材による受け口・追い口作成実習					
24	金	②森林計画制度			㉗薪割りの基本		㉗薪割り実習			
25	土									
26	日									
27	月								春季休暇	
28	火								春季休暇	
29	水								昭和の日	
30	木								春季休暇	

※数字は、シラバスのナンバーを表示

5月

日\時限	1	2	3	4	5	6	7	摘要	
1	金								6/14振替
2	土								
3	日								憲法記念日
4	月								みどりの日
5	火								こどもの日
6	水								振替休日
7	木	⑫短材による受け口・追い口作成実習		⑫カービングトレーニング					
8	金	⑦育苗生産現場見学							
9	土								
10	日								
11	月	⑧地拵え実習							
12	火	⑧地拵え実習							
13	水	⑪間伐技術			⑪安全なかかり木処理	⑪間伐木の選木(高森山)			
14	木	⑭一貫作業の基礎		⑫ガイドレーザー実習(高森山)					
15	金	⑪間伐実習(高森山)							
16	土								
17	日								
18	月	⑧植栽実習(裸苗)							
19	火	⑩ドローンによる立木調査技術(操作技術)							
20	水	⑭一貫作業システム見学・実習							
21	木	⑧天然更新		⑫薪割り		⑫短材による受け口・追い口作成実習			
22	金	⑨刈払機の安全操作・構造・メンテナンス							
23	土								
24	日								
25	月	⑪森林測量(基礎)		⑪森林測量(コンパス測量実習、作図)					
26	火	⑪森林測量(GNSS測量)		⑪森林測量(GARMIN測量実習、作図)					
27	水	⑪森林測量(Drogger測量実習、作図、位置確認)							
28	木	⑤リスクアセスメント	④ワイヤースプライス		⑪間伐実習		⑫ガイドレーザー実習		
29	金	⑨下刈り実習							
30	土								
31	日								

※数字は、シラバスのナンバーを表示

6月

日\時限		1	2	3	4	5	6	7	摘要	
1	月	⑨下刈り実習								
2	火	⑨下刈り実習								
3	水	⑤リスク アセスメント	⑮索張りの基本・安全							
4	木	⑮索張り実習(架設)								
5	金	⑮索張り実習(架設)								
6	土									
7	日									
8	月	⑧植栽実習(低密度植栽)								
9	火	⑫短材による受け口・追い口作成実習					⑳薪割り			
10	水	⑫チェーンソーの安全操作			⑫チェーンソーの構造					
11	木	⑫チェーンソーのメンテナンス								
12	金	③樹木識別				㉑社会人基礎(面談)				
13	土									
14	日	㉒車両系建設機械運転技能講習(座学)								
15	月	㉒車両系建設機械運転技能講習(座学)								
16	火	㉒車両系建設機械運転技能講習(実習)								
17	水	㉒車両系建設機械運転技能講習(実習)								
18	木	㉒車両系建設機械運転技能講習(実習)								
19	金	㉒車両系建設機械運転技能講習(実習)								
20	土									
21	日									
22	月	⑧植栽実習(コンテナ苗)								
23	火	⑨下刈り実習								
24	水	㉓機械集材装置運転者特別教育								
25	木	㉓機械集材装置運転者特別教育								
26	金	⑩除伐・枝打ちの基礎	⑩除伐・枝打ち 作業の安全	⑫カービングトレーニング			㉑薪割り			
27	土									
28	日									
29	月	⑤リスク アセスメント	㉑社会人基礎(パソコン)		㉒ボランティア活動		④ワイヤースプライス			
30	火	⑪間伐実習								

※数字は、シラバスのナンバーを表示

7月

日\時限	1	2	3	4	5	6	7	摘要	
1	水	⑳社会人基礎(健康と食事Ⅰ)		㉑ワイヤースプライス					
2	木	㉒下刈り実習							
3	金	㉓樹木識別			㉔短材による受け口・追い口作成実習				
4	土								
5	日								
6	月	㉕車両系木材伐出機械特別教育(伐木等機械・走行集材機械・簡易架線集材装置等:学科)							
7	火	㉕車両系木材伐出機械特別教育(伐木等機械・走行集材機械・簡易架線集材装置等:学科)							
8	水	㉕車両系木材伐出機械特別教育(伐木等機械・走行集材機械・簡易架線集材装置等:実技)							
9	木	㉕車両系木材伐出機械特別教育(伐木等機械・走行集材機械・簡易架線集材装置等:実技)							
10	金	㉖アカデミーPRイベント準備(おいらせ町森の感謝祭)							
11	土	㉖アカデミーPRイベント(おいらせ町森の感謝祭)							
12	日	㉖アカデミーPRイベント(おいらせ町森の感謝祭)							
13	月								7/11振替休日
14	火								7/12振替休日
15	水	㉗救命基礎講習							
16	木	㉘索張り実習(撤去)							
17	金	㉘索張り実習(撤去)							
18	土								
19	日								
20	月								海の日
21	火	㉙天然更新現場調査(国有林:眺望山)							
22	水	㉚就職説明会(事業体求人プレゼン)		㉔短材による受け口・追い口作成実習					
23	木	㉛間伐実習			㉑ワイヤースプライス				
24	金	㉒下刈り実習							
25	土								
26	日								
27	月	㉜鳥獣の保護管理及び狩猟		㉜鳥獣害対策	㉜病害虫対策(松くい虫・ナラ枯れ含む)				
28	火	㉕林業技能検定3級 実技作業トレーニング							
29	水	㉙天然更新現場調査(国有林:大鰐・矢立峠)							
30	木	㉙天然更新現場調査(国有林:平内町)		㉜気象害		㉞木材の性質			
31	金	㉔短材による受け口・追い口作成実習					㉞薪割り		

※数字は、シラバスのナンバーを表示

8月

日\時限		1	2	3	4	5	6	7	摘要
1	土								
2	日								
3	月	⑤リスクアセスメント	⑦社会人基礎(プレゼンテーション)	⑳ボランティア活動		④ワイヤースプライス			
4	火	⑯作業道の基礎・机上計画		⑯作業道開設調査					
5	水	⑪間伐実習							
6	木	⑪間伐実習				⑳林業技能検定3級学科対策			
7	金	⑦社会人基礎(修了生との意見交換)		⑪間伐実習					
8	土								
9	日								
10	月								夏季休暇
11	火								山の日
12	水								夏季休暇
13	木								夏季休暇
14	金								夏季休暇
15	土								
16	日								
17	月	⑭林業機械の安全作業技術							
18	火	⑭林業機械操作実習							
19	水	⑪間伐実習							
20	木	⑯森林作業道開設実習							
21	金	⑭林業機械操作実習				⑳林業技能検定3級学科対策			
22	土								
23	日								
24	月	⑯森林作業道開設実習							
25	火	⑭林業機械操作実習							
26	水	⑫JLCTトレーニング							
27	木	⑫JLCTトレーニング							
28	金	㉑オープンキャンパスイベント準備							
29	土								
30	日	㉑オープンキャンパス							
31	月								8/30の振替

※数字は、シラバスのナンバーを表示

9月

日\時限	1	2	3	4	5	6	7	摘要
1	火	⑩森林作業道開設実習						
2	水	⑭林業機械操作実習						
3	木	⑩森林作業道開設実習						
4	金	⑩森林作業道開設実習				⑮林業技能検定3級 学科対策		
5	土							
6	日							
7	月	⑭林業機械操作実習				⑮林業技能検定3級 学科対策		
8	火	⑭林業機械操作実習		⑭高性能機械メンテナンス				
9	水	⑩立木調査の基礎						
10	木	⑩立木調査実習(材積計算)						
11	金	⑩森林評価の基礎						
12	土							
13	日							
14	月	⑮インターンシップ(1回目)						
15	火	⑮インターンシップ(1回目)						
16	水	⑮インターンシップ(1回目)						
17	木	⑮インターンシップ(1回目)						
18	金	⑮インターンシップレポート作成・発表						
19	土							
20	日							
21	月							敬老の日
22	火							国民の休日
23	水							秋分の日
24	木	⑮林業技能検定3級 学科対策(模擬試験)						
25	金	⑮林業技能検定3級 学科試験(CBT試験)						
26	土							
27	日							
28	月	⑮インターンシップ(2回目)						
29	火	⑮インターンシップ(2回目)						
30	水	⑮インターンシップ(2回目)						

※数字は、シラバスのナンバーを表示

10月

日\時限	1	2	3	4	5	6	7	摘要
1 木	⑳インターンシップ(2回目)							
2 金	㉔ボランティア活動(植樹)			④ロープワーク	㉗社会人基礎(交通事故防止)		⑤リスクアセスメント	
3 土								
4 日								
5 月	㉔インターンシップレポート作成・発表							
6 火	⑩除伐実習							
7 水	⑩除伐実習							
8 木	㉕林業技能検定3級 実技作業トレーニング(模擬試験)							
9 金	㉕林業技能検定3級 実技作業試験							
10 土								
11 日								
12 月								スポーツの日
13 火	⑬採材の基本(黒石)		⑬採材実習					
14 水	⑱ドローンによる立木調査技術(基礎)			⑱ドローンによる立木調査技術(操作技術)				
15 木	⑱ドローンによる立木調査技術(データ解析)							
16 金	⑭一貫作業システム見学・実習							
17 土								
18 日								
19 月	㉚木材加工施設の基礎		㉛木造建築物の基礎		㉜木質バイオマス利用の基礎		㉝きのこ用原木利用	
20 火	㉚木材加工施設見学(LVL)			㉚木材加工施設見学				
21 水	⑪間伐実習							
22 木	⑫JLCTレーニング			⑫カービングトレーニング		㉞薪割り		
23 金	⑤リスクアセスメント	㉗社会人基礎(ビジネスマナー)		㉔ボランティア活動		⑭林業機械操作実習		
24 土								
25 日								
26 月	㉔インターンシップ(3回目)							
27 火	㉔インターンシップ(3回目)							
28 水	㉔インターンシップ(3回目)							
29 木	㉔インターンシップ(3回目)							
30 金	㉔インターンシップ(3回目)							
31 土								

※数字は、シラバスのナンバーを表示

11月

日\時限	1	2	3	4	5	6	7	摘要	
1	日								
2	月	⑯インターンシップレポート作成・発表							
3	火								文化の日
4	水	⑤リスクアセスメント	⑰社会人基礎(健康と食事Ⅱ)	⑳ボランティア活動		⑭林業機械操作実習			
5	木	⑪間伐実習							
6	金	⑪間伐実習(ワンポイントレッスン)							
7	土								
8	日								
9	月	⑪間伐実習							
10	火	⑪間伐実習							
11	水	㉔地域交流(消防倒木処理)							
12	木	⑥病害虫対策実習(松くい虫)							
13	金	⑥病害虫対策実習(ナラ枯れ)							
14	土								
15	日								
16	月	⑫JLCTレーニング			⑭林業機械操作実習				
17	火	⑩枝打ち実習							
18	水	⑫JLCTレーニング			⑭林業機械操作実習				
19	木	㉔地域交流(いわて林業アカデミー)							
20	金	㉔地域交流(いわて林業アカデミー)							
21	土								
22	日								
23	月								勤労感謝の日
24	火	㉑木造建築物見学(青森地区)							
25	水	⑬皆伐実習							
26	木	㉒経営の基礎			㉒林業事業者経営のポイント				
27	金	⑤労働安全衛生大会			⑰社会人基礎(事業者が求める人材像)				
28	土								
29	日								
30	月	⑤リスクアセスメント	㉔ボランティア活動		⑰社会人基礎(メンタルヘルス)		④ロープワーク		

※数字は、シラバスのナンバーを表示

12月

日\時限		1	2	3	4	5	6	7	摘要
1	火	⑱木材流通の基礎		⑲木材市場の見学					
2	水	⑭素材生産システムの基礎			⑭システム作業の安全		⑭林業機械操作実習		
3	木	⑲森林経営計画(概要・事例調査)							
4	金	⑭高性能林業機械VRシミュレータ実習							
5	土								
6	日								
7	月	⑳インターンシップ(4回目)							
8	火	⑳インターンシップ(4回目)							
9	水	⑳インターンシップ(4回目)							
10	木	⑳インターンシップ(4回目)							
11	金	⑳インターンシップ(4回目)							
12	土								
13	日								
14	月	⑳インターンシップレポート作成・発表							
15	火	⑬皆伐実習							
16	水	⑬特殊伐採見学(人家裏)							
17	木	⑲林家経営の講話・見学(新郷村)							
18	金	㉑社会人基礎(所得・税金)		㉒薪ストーブの基礎と設置例					
19	土								
20	日								
21	月	㉑環境整備			⑫カービングトレーニング				
22	火	㉑社会人基礎(自己啓発)							
23	水	㉑社会人基礎(自己啓発)							
24	木	㉑社会人基礎(自己啓発)							
25	金	㉑社会人基礎(自己啓発)							
26	土								
27	日								
28	月								年末年始休暇
29	火								年末年始休暇
30	水								年末年始休暇
31	木								年末年始休暇

※数字は、シラバスのナンバーを表示

1月

日\時限	1	2	3	4	5	6	7	摘要	
1	金								元日
2	土								
3	日								
4	月	⑦社会人基礎(自己啓発)							
5	火	⑦社会人基礎(自己啓発)							
6	水	⑤リスク アセスメント	⑦社会人基礎 (健康と食事Ⅲ)	⑳ボランティア活動		⑭林業機械操作実習			
7	木	㉑木造建築物見学(津軽地区)							
8	金	⑬皆伐実習							
9	土								
10	日								
11	月								成人の日
12	火	⑬皆伐実習							
13	水	㉑木造建築物見学(南部地区)		㉓ベンチャー企業経営者による講義					
14	木	⑭林業機械操作実習							
15	金	⑭高性能機械メンテナンス講義・見学							
16	土								
17	日								
18	月	⑬皆伐実習							
19	火	③樹木識別		⑫JLCTトレーニング		⑫カービングトレーニング			
20	水	⑭林業機械操作実習							
21	木	㉒木材加工施設見学(津軽地区)							
22	金	⑭林業機械操作実習							
23	土								
24	日								
25	月	⑭林業機械操作実習							
26	火	㉒木材加工施設見学(窓加工、一般製材)							
27	水	⑭林業機械操作実習							
28	木	㉒木材加工施設見学(製紙)							
29	金	⑬皆伐実習							
30	土								
31	日								

※数字は、シラバスのナンバーを表示

2月

日\時限		1	2	3	4	5	6	7	摘要
1	月	⑤リスク アセスメント	⑦社会人基礎 (美しい字)		⑳ボランティア活動		④ロープ ワーク	④ワイヤー スプライス	
2	火	⑭林業機械操作実習							
3	水	⑫JLCTレーニング		⑫カービングトレーニング	㉒薪割り				
4	木	⑬皆伐実習							
5	金	㉑環境整備							
6	土								
7	日								
8	月	㉒木質バイオマス関連施設見学(バイオマスボイラー)							
9	火	⑬皆伐実習							
10	水	⑭林業機械操作実習							
11	木								建国記念の日
12	金	⑭林業機械操作実習							
13	土								
14	日								
15	月	⑬皆伐実習							
16	火	⑫JLCTレーニング		⑫カービングトレーニング	㉒薪割り				
17	水	⑬皆伐実習							
18	木	⑭林業機械製作工場見学(イワフジ、やまびこ)							
19	金	㉑木材加工施設見学(岩手県内)							
20	土								
21	日								
22	月	⑬皆伐実習							
23	火								天皇誕生日
24	水	⑧緑化木植栽の基礎			⑫カービングトレーニング				
25	木	⑬皆伐実習							
26	金	㉑環境整備							
27	土								
28	日								

※数字は、シラバスのナンバーを表示

3月

日\時限		1	2	3	4	5	6	7	摘要
1	月	⑤リスク アセスメント	⑦社会人基礎(社会人マ ナー)		⑧ボランティア活動		④ロープ ワーク	④ワイヤー スプライス	
2	火	⑫JLCTレーニング					⑫薪割り		
3	水	⑨メンテナンス(刈払機)			⑫メンテナンス(チェーンソー)				
4	木	⑦社会人基礎							
5	金	⑨環境整備							
6	土		⑦社会人基礎		⑨修了式				
7	日								
8	月								
9	火								
10	水								
11	木								
12	金								
13	土								
14	日								
15	月								
16	火								
17	水								
18	木								
19	金								
20	土								
21	日								
22	月								
23	火								
24	水								
25	木								
26	金								
27	土								
28	日								
29	月								
30	火								
31	水								

※数字は、シラバスのナンバーを表示

VI シラバス

NO,1

項目	研修科目	講師				
林業基礎	森林・林業の基礎	(公社)青森県林業会議				
背景と目的	林業に就業するために必要な基礎知識や林業用語等を理解する。					
科目内容	本県の森林・林業・木材産業の歴史や特徴などの基礎知識、用語を学ぶ。					
講義内容	区分	内容	時限数			
			座学	実習	計	
	森林・林業・木材産業		森林が持つ公益性(林業の意義)	1		1
			林業の仕事(森で働くことの意義)	1		1
			林業の歴史	1		1
			青森県の森林の特徴	1		1
			青森県の林業・木材産業の現状	1		1
			人工林と天然林	1		1
			間伐と主伐	1		1
	計		7		7	
到達目標	本県の森林・林業・木材産業の現状や特徴、その他用語を理解する。					
評価方法と基準	理解度テスト、別添評価基準による。					

シラバス

NO,2

項目	研修科目	講師		
		座学	実習	計
林業基礎	林業施策	青森県林政課		
背景と目的	林業に就業するために必要な基礎知識や林業用語等を理解する。			
科目内容	森林法や森林計画制度、県の林業施策に関する基礎知識、用語を学ぶ。			
講義内容	区分	内容	時限数	
	森林法、森林・林業基本法	森林法、森林・林業基本法の概要	1	1
	森林計画	森林計画制度の概要(伐採届、林地開発)	3	3
	国・県の林業施策	青森県の林業施策	2	2
		補助事業各種	2	2
		森林環境税と森林環境譲与税	1	1
森林サービス産業の概要		1	1	
計		10	10	
到達目標	森林法や森林計画制度、本県の林業施策等を理解する。			
評価方法と基準	理解度テスト、別添評価基準による。			

シラバス

NO,3

項目	研修科目	講師			
林業基礎	基礎Ⅰ(樹木・地図・単位)	(公社)青森県林業会議			
背景と目的	林業に就業するために必要な基礎知識や林業用語等を理解する。				
科目内容	樹木の識別や地図の読み方、林業で使う単位についての基礎知識、用語を学ぶ。				
講義内容	区分	内容	時限数		
			座学	実習	計
	樹木識別	身近な樹木の樹形・葉形・樹皮等の識別	1	11	12
	地図識別	地図の読み方、地図で居場所を確認し目的地に到達する	2	3	5
	林業で使う長さ、面積、体積	林業で使う単位、面積算出方法、丸太計測方法、材積算出方法	1	2	3
	計		4	16	20
到達目標	樹木の識別や地図を見て目標地への到達、材積計算等ができる。				
評価方法と基準	理解度テスト、別添評価基準による。				

シラバス

NO,4

項目	研修科目	講師			
林業基礎	基礎Ⅱ(手工具・ロープ・ワイヤー)	(公社)青森県林業会議			
背景と目的	林業に就業するために必要な基礎知識や林業用語等を理解する。				
科目内容	林業で使う手工具の使い方とその研ぎ方、ロープやワイヤーの使い方、ワイヤースプライスの基礎知識、用語を学ぶ。				
講義内容	区分	内容	時限数		
			座学	実習	計
	林業手工具	クワ、ナタ、カマ、オノ、トビ、ガンタの使い方およびそれぞれの刃の研ぎ方	1	3	4
	ロープワーク	種類、結び方、荷の締方、巻き方		4	4
	ワイヤースプライス	ワイヤーの構造、種類、安全係数、ワイヤースプライス		15	15
	計			1	22
到達目標	手工具を適正に取扱い、刃物を安全に研げる。また、ロープワークやワイヤースプライスを安全に取り扱うことができる。				
評価方法と基準	技能テスト、別添評価基準による。				

シラバス

NO,5

項目	研修科目	講師			
安全衛生	安全衛生	(公社)青森県林業会議、青森労働局、青森消防本部、 林業・木材製造業労働災害防止協会青森県支部、 八戸市森林組合			
背景と目的	林業は労働災害が発生した場合、重大事故となることが多いため、林業労働災害に関する知識を学ぶことで労働災害の未然防止や発生した場合の応急処置方法を習得する。				
科目内容	労働安全に関する法令やリスクアセスメント、危険動物対策、救命基礎講習等の実習によって現状と防止方法を学ぶ。				
講義内容	区分	内容	時限数		
			座学	実習	計
	労働安全衛生	労働災害と企業の責任、労働安全衛生法、労働安全衛生規則、ガイドライン	2		2
		防護服等の安全性	2		2
		安全大会等に参加	3		3
	リスクアセスメント	危険予知、ヒヤリハット、林業の労働災害事例	12		12
	熱中症予防	熱中症と予防対策	1		1
	野外の危険動物	ハチ、マムシ、クマへの予防対策とエビペンについて	2		2
	救命基礎講習	止血法、人工呼吸、心臓マッサージ、AEDの使い方	1	2	3
打撲・骨折処置、担架の作り方、搬送方法			4	4	
計		23	6	29	
到達目標	危険予知活動等による事故防止方法及び応急処置方法を習得する。				
評価方法と基準	理解度テスト、別添評価基準による。				

シラバス

NO,6

項目	研修科目	講師			
		座学	実習	計	
森林保護	森林病虫獣害	(公社)青森県林業会議、青森県林政課、 青森県自然保護課、青森県樹木医会、 つがる森林組合			
背景と目的	本県においても松くい虫被害の収束が見えない中、ナラ枯れ被害が拡大するほか、シカを目撃が増えるなど森林環境への影響が危惧されているため、これらの病虫獣害の実態を知るとともに被害の対策を理解する。				
科目内容	本県で発生している病害虫や鳥獣害の現状とその対策を学ぶ。				
講義内容	項目	内容	時限数		
			座学	実習	計
	病害虫対策	松くい虫被害と対策	1		1
		ナラ枯れ被害と対策	1		1
		その他の被害と対策	1		1
		被害地見学と対策実習		14	14
	鳥獣害対策	鳥獣被害と対策	1		1
	気象災害	気象災害の種類と対策	2		2
	鳥獣の保護管理及び狩猟	鳥獣保護管理法の概要、保護管理対策、狩猟免許試験	3		3
計		9	14	23	
到達目標	病害虫の実態とその被害対策について理解し、実習によりその技術を習得する。				
評価方法と基準	理解度テスト、実習レポート、別添評価基準による。				

シラバス

NO,7

項目	研修科目	講師			
造林・育林	育苗	県林政課、(地独)産業技術センター林業研究所、上北森林組合、青森県山林種苗協同組合			
背景と目的	造林・育林は重要な森林施業であるため、必要となる基本的な知識や技術、機械操作方法を習得する。				
科目内容	林業種苗法や苗木の生産に必要な知識、育苗技術、コンテナ苗を学ぶ。				
講義内容	区分	内容	時限数		
			座学	実習	計
	林業種苗法	林業種苗法の概要と種苗生産登録	1		1
	育苗方法	実生、挿し木、コンテナ苗の特徴及び育成方法	1		1
	種苗生産現場見学	裸苗とコンテナ苗の生産施設の見学		7	7
	計		2	7	9
到達目標	種苗生産登録、苗木の育成方法を理解する。				
評価方法と基準	理解度テスト、別添評価基準による。				

シラバス

NO,8

項目	研修科目	講師			
造林・育林	造林	(公社)青森県林業会議、東北森林管理局			
背景と目的	造林・育林は重要な森林施業であるため、必要となる基本的な知識や技術、機械操作方法を習得する。				
科目内容	地拵えや植栽技術の知識習得と実習				
講義内容	区分	内容	時限数		
			座学	実習	計
	地拵えと植栽技術	地拵えと植栽方法(密度、植え方、時期、樹種)	1		1
		コンテナ苗、低密度植栽	1		1
	安全な造林作業技術	災害事例、危険予知、関係法令、危険生物、危険動作と禁止事項、連絡体制、安全装備等	1		1
	地拵え実習	地拵え実習		14	14
	植栽実習	植栽実習(裸苗)		7	7
		植栽実習(コンテナ苗)		7	7
		植栽実習(低密度植栽)		7	7
	天然更新	天然更新の方法	1		1
	天然更新現地調査	天然更新地と人工造林地の現地調査	1	16	17
	緑化木植栽の基礎	緑化木の植栽技術	3		3
計		8	51	59	
到達目標	地拵えと植栽が安全にできるようになるための造林技術の基本を習得する。				

シラバス

NO,9

項目	研修科目	講師			
造林・育林	下刈り	(公社)青森県林業会議、 やまびこジャパン(株)東北支社			
背景と目的	造林・育林は重要な森林施業であるため、必要となる基本的な知識や技術、機械操作方法を習得する。				
科目内容	下刈り技術の知識習得、刈払機の操作・メンテナンスと実習				
講義内容	区分	内容	時限数		
			座学	実習	計
	下刈り技術	下刈りの目的と必要期間、実施時期	1		1
	安全な刈払機の操作	災害事例、危険予知、関係法令、危険生物、危険動作と禁止事項、連絡体制、安全装備等	1		1
	刈払機のメンテナンス	刈払機の構造とメンテナンス	2	4	6
		メンテナンス(終了時)		3	3
	下刈り実習	刈払機による実習		42	42
	計		4	49	53
到達目標	下刈りが安全にできるようになるための下刈り技術の基本を習得する。				
評価方法と基準	理解度テスト、技能テスト、別添評価基準による。				

シラバス

NO,10

項目	研修科目	講師			
造林・育林	除伐・枝打ち	(公社)青森県林業会議			
背景と目的	造林・育林は重要な森林施業であるため、必要となる基本的な知識や技術、機械操作方法を習得する。				
科目内容	除伐・枝打ち技術の知識習得と実習				
講義内容	区分	内容	時限数		
			座学	実習	計
	除伐・枝打ち技術	除伐・枝打ちの目的と必要期間、時期	2		2
	安全な除伐・枝打ち	災害事例、危険予知、関係法令、危険生物、危険動作と禁止事項、連絡体制、安全装備等	1		1
	除伐・枝打ち実習	除伐実習		14	14
		枝打ち実習		7	7
	計		3	21	24
到達目標	除伐・枝打ちが安全にできるようになるための除伐・枝打ち技術の基本を習得する。				
評価方法と基準	理解度テスト、技能テスト、別添評価基準による。				

シラバス

NO,11

項目	研修科目	講師			
造林・育林	間伐	(公社)青森県林業会議			
背景と目的	造林・育林は重要な森林施業であるため、必要となる基本的な知識や技術、機械操作方法を習得する。				
科目内容	間伐技術の知識習得とチェーンソーによる間伐実習、かかり木処理				
講義内容	区分	内容	時限数		
			座学	実習	計
	間伐技術	間伐の目的と必要な期間、時期	1		1
		間伐方法の種類	1		1
		間伐による林分密度管理	1		1
		間伐木の選木		3	3
	安全なかかり木処理	災害事例、危険予知、関係法令、危険生物、危険動作と禁止事項、連絡体制、安全装備等	1		1
	間伐実習	チェーンソーによる間伐実習(かかり木処理含む)		79	79
計		4	82	86	
到達目標	間伐が安全にできるようになるための間伐技術の基本を習得する。				
評価方法と基準	理解度テスト、技能テスト、別添評価基準による。				

シラバス

NO,12

項目	研修科目	講師			
造林・育林	チェーンソー操作技術	(公社)青森県林業会議、 ハスクバーナゼノア(株)			
背景と目的	造林・育林は重要な森林施業であるため、必要となる基本的な知識や技術、機械操作方法を習得する。				
科目内容	チェーンソーによる伐木造材に必要な知識のほか、技術向上のための最新機器を利用した反復練習を行う。				
講義内容	区分	内容	時限数		
			座学	実習	計
	チェーンソーの安全操作	災害事例、危険予知、関係法令、危険生物、危険動作と禁止事項、連絡体制、安全装備等	3		3
	伐木技術実習	短材による受け口と追い口作成実習		30	30
		伐倒VRシミュレータ実習	1	3	4
		ガイドレーザーによる実習	1	6	7
	造材技術向上実習	JLCトレーニング	2	32	34
		カービングトレーニング	1	22	23
	チェーンソーの構造とメンテナンス	チェーンソーの構造とメンテナンス	4	7	11
		メンテナンス(終了時)		4	4
計		12	104	116	
到達目標	チェーンソーによる伐木造材が安全にできるようになるための操作方法を理解し、最新機器により精度を向上させ、チェーンソーのメンテナンス技術を習得する。				
評価方法と基準	理解度テスト、技能テスト、別添評価基準による。				

シラバス

NO,13

項目	研修科目	講師			
素材生産	素材生産技術	(公社)青森県林業会議、青森県森林組合連合会、 青森県森林整備事業協同組合、 青森県国有林材生産協同組合、特殊伐採事業者			
背景と目的	皆伐面積が増える中で、安全に作業を行うために、素材生産に必要な基礎知識・技術を習得する。				
科目内容	採材の知識を得て、皆伐地でのチェーンソーによる伐木・造材の安全操作を学ぶ。				
講義内容	区分	内容	時限数		
			座学	実習	計
	採材の基本	径級と長さ、欠点(断面形状、曲がり、腐れ、割れ等)による採材	2		2
	採材実習	土場や造材現場で採材実習(針葉樹、広葉樹)		5	5
	皆伐実習	皆伐地での造材実習		42	42
		皆伐地での伐木実習		42	42
	特殊伐採見学	人家裏等での特殊伐採現場見学	1	6	7
	計		3	95	98
到達目標	安全に伐木・造材作業ができる。				
評価方法と基準	理解度テスト、技能テスト、別添評価基準による。				

シラバス

NO,14

項目	研修科目	講師			
素材生産	高性能林業機械操作技術	(公社)青森県林業会議、青森県森林組合連合会、 青森県森林整備事業協同組合、 青森県国有林材生産協同組合、 (株)レンタルのニッケン北東北支店、 ロジスネクスト東北(株)			
背景と目的	皆伐面積が増える中で、安全かつ効率的に作業を行うため、素材生産に必要な基礎知識・技術を習得する。				
科目内容	素材生産システムと高性能林業機械の操作技術、メンテナンスを学ぶ。				
講義内容	区分	内容	時限数		
			座学	実習	計
	高性能林業機械等操作	機種毎の安全操作の基礎	3	4	7
		グラップル、プロセッサ、フォワーダ、スイングヤード操作実習		106	106
	シミュレーター演習	シミュレータによる高性能林業機械の操作		7	7
	素材生産システム	機種の見合わせと生産性	3		3
		システム作業の安全知識	2		2
	一貫作業システム	一貫作業の基礎	2		2
		一貫作業の現地見学、実習		14	14
	メンテナンス	点検・メンテナンスの基礎と実習	5	6	11
林業機械製作工場見学	林業機械製作工場見学(県外研修)		7	7	
計		15	144	159	
到達目標	素材生産システムを理解し、高性能林業機械等の安全な操作とメンテナンス技術を習得する。				
評価方法と基準	理解度テスト、技能テスト、別添評価基準による。				

シラバス

NO,15

項目	研修科目	講師			
素材生産	索張り集材	林業・木材製造業労働災害防止協会青森県支部			
背景と目的	皆伐面積が増える中で、安全に作業を行うために、素材生産に必要な基礎知識・技術を習得する。				
科目内容	索張りの基本や現場に適した索張り方法を習得し、その設置・撤去方法を実習。				
講義内容	区分	内容	時限数		
			座学	実習	計
	索張りの基礎	索張りの種類と方法	5		5
		安全な索張りの架設・撤去	1		1
	索張り実習	索張りの架設・撤去実習		28	28
計		6	28	34	
到達目標	索張りの基本を理解し、安全な索張り・撤去作業技術を習得する。				
評価方法と基準	理解度テスト、別添評価基準による。				

シラバス

NO,16

項目	研修科目	講師			
		素材生産	林道・作業道	(公社)青森県林業会議、青森県森林組合連合会、 青森県森林整備事業協同組合、 青森県国有林材生産協同組合	
背景と目的	皆伐面積が増える中で、安全に作業を行うために、素材生産に必要な基礎知識・技術を習得する。				
科目内容	林道・作業道の必要性を理解し、開設する場合の設計や開設実習により安全操作を学ぶ。				
講義内容	区分	内容	時限数		
			座学	実習	計
	林道・作業道作業道の基礎	林道・作業道の種類と規格、林内路網計画と配置、施工時のポイント(切り盛り、水処理)、机上計画	3		3
	森林作業道開設調査	踏査、路線選定		4	4
	森林作業道開設実習	バックホウによる開設実習(切土、盛土、根株利用、転圧)		33	33
	計			3	37
到達目標	林道・作業道の配置を理解し、路線の開設踏査・選定を行い、安全な開設技術を習得する。				
評価方法と基準	理解度テスト、技能テスト、別添評価基準による。				

シラバス

NO,17

項目	研修科目	講師			
森林調査・評価	森林測量	(公社)青森県林業会議、青森県林政課			
背景と目的	森林施業に必要な森林の現況を把握する森林調査手法及び森林の評価を習得する。				
科目内容	ポケットコンパスやG N S Sを活用した測量及び作図、境界確認を行う。				
講義内容	区分	内容	時限数		
			座学	実習	計
	コンパス測量の基礎	コンパス測量の手順、操作方法、作図方法、閉合誤差の補正、面積算出方法	2		2
	コンパス測量の実習	平地、山林における測量と作図の実習		5	5
	G N S S測量の基礎	G N S S測量の基礎	2		2
	G N S S測量の実習	G A R M I N、Drogger、森林G I Sの使い方と測量、作図、境界確認	3	9	12
	計		7	14	21
到達目標	ポケットコンパスやG N S Sを活用して測量や作図を行い面積を算出するとともに、境界を確認する。				
評価方法と基準	理解度テスト、技能テスト、別添評価基準による。				

シラバス

NO,18

項目	研修科目	講師			
森林調査・評価	立木調査・森林評価	(公社)青森県林業会議、 (一財)日本森林林業振興会青森支部、 国土防災技術(株)青森支店、 (地独)県産業技術センター林業研究所			
背景と目的	森林施業に必要な森林の現況を把握する森林調査手法及び森林の評価を習得する。				
科目内容	立木調査手法を習得するとともに、立木の評価方法を学ぶ。				
講義内容	区分	内容	時限数		
			座学	実習	計
	立木調査の基礎	立木調査の方法(樹高、直径の測り方)、材積計算の演習	3	4	7
	立木調査の実習	山林において立木調査を実習、材積計算の算出	3	4	7
	森林評価の基礎	立木評価の基礎と素材生産経費から収支算定	7		7
	ドローンによる森林調査	ドローンによる森林調査の基礎	3		3
		ドローン操作		11	11
		データ解析と活用	7		7
計		23	19	42	
到達目標	立木調査手法を習得し、森林評価を行う。また、ドローンによる森林調査の基礎を理解する。				
評価方法と基準	理解度テスト、別添評価基準による。				

シラバス

NO,19

項目	研修科目	講師			
木材利用	木材流通	青森県森林組合連合会			
背景と目的	木材流通、加工、利用を意識した素材生産活動を行うことが重要であるため、知識習得や実習により木材の流通・加工・利用をイメージする。				
科目内容	木材流通の現状を知り、生産された丸太の価値を高める丸太生産を学ぶ。				
講義内容	区分	内容	時限数		
			座学	実習	計
	木材流通の基礎	木材流通状況、マーケット、丸太規格	2		2
	木材市場の見学	木材市場の役割、取扱材、流通形態	1		1
		木材の欠点と仕分け方		2	2
		丸太の検知		2	2
計		3	4	7	
到達目標	丸太の流通、規格にあった仕分け、丸太の検知方法を理解する。				
評価方法と基準	理解度テスト、別添評価基準による。				

シラバス

NO,20

項目	研修科目	講師			
木材利用	木材加工	青森県林政課、木材加工事業者			
背景と目的	木材流通、加工、利用を意識した素材生産活動を行うことが重要であるため、知識習得や実習により木材の流通・加工・利用をイメージする。				
科目内容	製品の種類、加工手順、エンジニアウッドを学ぶ。				
講義内容	区分	内容	時限数		
			座学	実習	計
	木材加工施設の基礎	木材加工施設の種類、加工手順	2		2
	木材加工施設の見学	LVL、集成材、合板、一般製材、特殊製材、プレカット、チップ、製紙工場の見学		35	35
	木材の性質	木材の特徴、強度、品質	2		2
	計		4	35	39
到達目標	加工施設の現状を知るとともに、要求される製品に適した丸太の品質を理解する。				
評価方法と基準	理解度テスト、別添評価基準による。				

シラバス

NO,21

項目	研修科目	講師			
木材利用	木造建築利用	青森県林政課、建築事業者			
背景と目的	木材流通、加工、利用を意識した素材生産活動を行うことが重要であるため、知識習得や実習により木材の流通・加工・利用をイメージする。				
科目内容	建築工法や使用部位による木材の樹種、規格、使い方を学ぶ。				
講義内容	区分	内容	時限数		
			座学	実習	計
	木造建築物の基礎	建築工法の種類と特徴(住宅含む)	2		2
	木造建築物の見学	公共建築物、神社・仏閣、住宅を見学し、使用部材の樹種・規格・品質等を確認する		17	17
	計		2	17	19
到達目標	建築工法や使用部材の樹種、規格等を理解し、木材の性質、使い方、良さを学ぶ。				
評価方法と基準	理解度テスト、別添評価基準による。				

シラバス

NO,22

項目	研修科目	講師			
木材利用	木質バイオマス利用	青森県林政課、木質バイオマス、加工・利用事業者			
背景と目的	木材流通、加工、利用を意識した素材生産活動を行うことが重要であるため、知識習得や実習により木材の流通・加工・利用をイメージする。				
科目内容	木質バイオマス利用による電気、熱への活用のほか、きのこ原木や炭用原木、新たな利用例を学ぶ。				
講義内容	区分	内容	時限数		
			座学	実習	計
	木質バイオマス利用の基礎	木質バイオマス利用の基礎と新たな用途開発	2		2
	木質バイオマス関連施設の見学	材の収集システム、チップ製造と品質、熱の多用途利用	1	6	7
	薪ストーブ活用	薪ストーブの基礎	2	3	5
		薪割り(人力、機械)	2	17	19
	きのこ・炭用原木利用	きのこ用原木や炭用原木の仕立て方、流通	1		1
	計		8	26	34
到達目標	木材を活用した最近の発電や熱利用、木の駅の活動、薪を活用した自ら創り出すエネルギーのほか、きのこや炭用原木利用の現状、新たな利用例を理解する。				
評価方法と基準	理解度テスト、別添評価基準による。				

シラバス

NO,23

項目	研修科目	講師			
林業経営	林業経営の基礎	青森大学、中小企業診断士、 青森県森林整備事業協同組合、 青森県国有林材生産協同組合、 森林所有者			
背景と目的	就業するにあたって林業事業者等の経営を理解し、仕事や企業のイメージを醸成する。				
科目内容	林業事業者や林家の林業経営を学ぶ。				
講義内容	区分	内容	時限数		
			座学	実習	計
	経営の基礎	経営の基礎(SDGs)	4		4
	林業事業者の経営	林業事業者経営のポイント	3		3
		ベンチャー企業経営者による講話	4		4
	林家の林業経営(個人)	林家の経営に関する講話、所有林見学	2	5	7
	計		13	5	18
到達目標	林業事業者としての経営や個人経営のポイントを理解する。				
評価方法と基準	理解度テスト、講話・見学レポート、別添評価基準による。				

シラバス

NO,24

項目	研修科目	講師			
林業経営	森林経営計画	青森県林政課			
背景と目的	森林経営計画の樹立は、森林所有者や森林の経営委託を受けた林業事業者にとって十分メリットがあるものであるが、計画内容について十分に知られていない状況にあることから、当計画の作成方法を理解し、森林所有者への提案や林業事業者としての安定的な事業量確保に繋げる。				
科目内容	森林経営計画の作成方法や現地の確認方法を学ぶ。				
講義内容	区分	内容	時限数		
			座学	実習	計
	森林経営計画の基礎	森林経営計画の概要	3		3
	経営計画作成事業者の事例調査	経営計画を作成した林業事業者を訪問し、計画作成のポイントや作成後のメリット等を調査		4	4
	計		3	4	7
到達目標	森林経営計画の仕組みと計画作成手順を理解する。				
評価方法と基準	理解度テスト、別添評価基準による。				

シラバス

NO,25

項目	研修科目	講師			
		資格取得	資格取得	民間教習所、 林業・木材製造業労働災害防止協会青森県支部	
背景と目的	林業に従事するにあたって必要となる基本的な資格を取得する。				
科目内容	資格取得のためそれぞれのカリキュラムの講義や実習を受講する。				
講義内容	区分	内容	時限数		
			座学	実習	計
	伐木等特別教育	チェーンソーの伐木等に関する事	10	11	21
	刈払機取扱作業安全衛生教育	刈払機の取扱に関する事	6	1	7
	車両系建設機械運転技能講習	車両系建設機械の操作に関する事	14	28	42
	車両系木材伐出機械特別教育(伐木等機械・走行集材機械・簡易架線集材装置(機械取材装置運転特別教育含む))	伐木機械・走行集材機械・簡易架線集材装置の操作に関する事	21	21	42
	林業技能検定3級試験	林業技能検定3級試験(学科・実技)に関する事	22	21	43
	計		73	82	155
到達目標	各種資格を取得する。				
評価方法と基準	資格取得、別添評価基準による。				

シラバス

NO,26

項目	研修科目	講師			
インターンシップ	インターンシップ	(公社)青森県林業会議、青森県森林組合連合会、 青森県森林整備事業協同組合、 青森県国有林材生産協同組合			
背景と目的	林業事業体において、実際の仕事を体験し、職場の雰囲気や実務の理解を深め、就業意欲を高める。				
科目内容	研修生が選んだ林業事業体で実際の林業の仕事を体験する。				
講義内容	区分	内容	時限数		
			座学	実習	計
	林業事業体でのインターンシップ	事業体において各種林業技術を磨く		126	126
	レポート作成、発表	レポート作成、発表	28		28
	就職説明会	研修生に対して、各林業事業体が求人 のプレゼンテーションを行う	3		3
	計			31	126
到達目標	林業事業体で実際の仕事を理解し、働くイメージを持つ。				
評価方法と基準	インターンシップ先での履修状況、レポート内容・発表、別添評価基準による。				

シラバス

NO,27

項目	研修科目	講師		
		座学	実習	計
総合	社会人基礎	(公社)青森県林業会議、ジョブカフェあおもり、消費生活センター、県立保健大学、県立精神保健福祉センター		
背景と目的	就業するにあたって、社会人として必要なマナーやコミュニケーション能力等を身につける。			
科目内容	社会人としてのマナーやコミュニケーション方法のほか、確定申告等の税金の仕組み等について学ぶ。			
講義内容	区分	内容	時限数	
	自己管理能力	社会人としての心構えやコミュニケーション能力やビジネスマナー、メンタルヘルス、生活とお金、所得と税金、健康と食事、パソコン操作、交通事故、美しい字等を学ぶとともに面談を実施	50	50
	自己啓発	自らの不足、不得意分野の自主学習		42
	意見交換会	アカデミー修了生との意見交換会	2	2
	計		52	42
到達目標	社会人として必要なマナーやコミュニケーション能力が向上するとともに、確定申告の手法を理解する。			
評価方法と基準	レポート作成、別添評価基準による。			

シラバス

NO,28

項目	研修科目	講師			
総合	地域交流活動	(公社)青森県林業会議			
背景と目的	地域社会を理解し共生するため、地域との交流活動の意義を理解する。				
科目内容	地域のボランティア活動やイベントに参加する。				
講義内容	区分	内容	時限数		
			座学	実習	計
	地域の交流活動	ボランティア活動や地域との交流により地域貢献する(・市町村、・消防本部)		26	26
	地域や林業のイベントへの参加	イベントの意義を考え、その地域や林業のPRに寄与する。(森の感謝祭、オープンキャンパス等)		35	35
	他の林業大学校等との交流会	いわて林業アカデミーとの交流会	7	7	14
	計		7	68	75
到達目標	地域の活動に参加することによってその意義を理解し、自身が率先して活動を楽しむ。				
評価方法と基準	出講時限数、別添評価基準による。				

シラバス

NO,29

項目	研修科目	講師			
		座学	実習	計	
総合	オリエンテーション	(公社)青森県林業会議			
背景と目的	青い森林業アカデミーで1年間学び、林業の担い手としての自覚を促す。				
科目内容	開講式、修了式に参加し、研修生としての心構えを促す。 オリエンテーションで青い森林業アカデミーの規則や研修の進め方を理解する。				
講義内容	区分	内容	座学	実習	計
	開講式	開講式に参加し、研修生としての心構えを促す	1		1
	オリエンテーション	青い森林業アカデミーの概要について、内容を把握する	3		3
	蜂抗体検査	蜂抗体検査の実施により、自分の体を知る		3	3
	環境整備	研修棟、実習棟のほか関連施設の整理・整頓を行う		24	24
	修了式	閉講式に参加し、研修生としての責務を考える	1		1
	計		5	27	32
到達目標	開講式、修了式、環境整備に参加するとともに、オリエンテーションで青い森林業アカデミーの規則や研修の進め方を理解する。				
評価方法	出講時限数、別添評価基準による。				

VII 青い森林業アカデミーサポート会

1 目的

青い森林業アカデミーの研修の充実を図るため、森林・林業・木材産業の団体や企業等が有する専門的な知識と技術を提供し、現場技術者の育成に寄与する。

2 構成員(令和8年3月現在)

	企業・団体名
1	一般社団法人青森県林業協会
2	青森県森林組合連合会
3	青森県森林整備事業協同組合
4	青森県国有林材生産協同組合
5	青森県木材協同組合
6	林業・木材製造業労働災害防止協会青森県支部
7	青森県山林種苗協同組合
8	青森県木材利用推進協議会
9	(一財)日本森林林業振興会青森支部
10	青森県グリーンマイスター協議会
11	八戸市森林組合
12	ハスクバーナゼノア(株)
13	国土防災技術(株)青森支店
14	ロジスネクスト東北(株)
15	(株)レンタルのニッケン北東北支店
16	ウッドラック
17	やまびこジャパン(株)東北支社
18	上北森林組合
19	つがる森林組合
20	北津軽森林組合
21	上十三地区森林組合
22	三八地方森林組合
23	下北地方森林組合